

子育て支援施設・催しのこ案内

◆すこやかタイム◆

毎週土曜日に、児童館で子ども向けの「すこやかタイム」という楽しい催しを行っています。事前の申し込みは必要ありません。就学前のお子さんは、保護者と一緒にあそびにきてください。

※1回目10時30分から、2回目13時30分から

- 12月3日(土) しおりづくり
- 12月10日(土) クリスマスのかざりづくり
- 平成29年1月7日(土) こまづくり

子育て支援センター

☎75-15780
(税込の子保園内)

◆子育てクラブ「わくわくランド」	日時 毎週木曜日 (祝日休み)	場所 多久市児童館
◆わくわく広場	日時 月～土曜日 (祝日休み)	時間 9時～17時
◆子育て相談 (電話相談可)	日時 月～土曜日 (祝日休み)	時間 9時～17時
		10時～12時

◆【持つくるもの】
[参加料] 無料
[問い合わせ] 多久市児童館 ☎75-16621

◆【対象】
[場所] 12月13日(火) 10時～12時
※10時～10時30分 身体測定
※10時30分～12時 レクリエーション
多久市児童館

◆【内容】
就学前の乳幼児とその保護者
親子で一緒にふれあい遊び・リズム遊びをしながら楽しく遊ぶ。

◆【講師】
森 恵美氏

日本レクリエーション協会

レクリエーション

12月13日(火) 10時～12時

※10時～10時30分 身体測定

レクリエーション

人権教育 No. 236 生に生

「子どもの気持ち」

絵本「ママのスマホになりたい」という動画に出会いました。これは、シンガポールの小学生の作文を原案に、絵本作家の「のぶみ」さんと、放浪の合唱作家「弓削田健介」さんが作成したものです。スマホとは、スマートフォンの略語です。

内容は、「ママとパパはスマホばかりを気にして、ときどきぼくのことを忘れてしまう。ママとパパは、ぼくとではなくスマホで遊ぶ。スマホで誰かと話をしているとき、ぼくが何か伝えたいことがあつても、ぼくの話を聞いてくれない。だから、ぼくの願いはスマホになることです。」といったことが描かれています。この動画を見た時、とても胸が痛くなりまし

た。なぜなら、我が家の風景そのものだったからです。食事が終わつたらスマホの画面と向き合つて、家族との会話をもうわの空です。

子育て世代の家庭ではどうでしょ

う。子どもが遊んでいる間だけだ

からとか、お昼寝をしている間だ

けだから……と思う人もいるでしょ

う。でも、そのちょっとだけのつ

もりが、いつの間にか、子どもを

一人ぼっちにしてはいないでしょ

うか。

幼いながら子どもは、周囲の大

人が、どんな時に喜び、悲しみ、

そして怒り、感謝をしているのか、

大人のしぐさや言葉がけの、一つ

ひとつを観察しています。間違つ

ても「自分は愛されていない」と

子どもに思われてしまふような、

そんな子育てだけはしないよう

に、もう一度、自分の言葉や行動

を見つめ直したいものです。

社会教育指導員 野中久美子

野中久美子

月一の句会楽しや

稻の香のはるかに続く

鶴頭に触れば種の

水底に力残して蓮枯るる

選者吟

芙蓉の実

富樫明美

武富律子

田中正春

中嶋清子

田中久美子

西山残月

高塚ちかこ

余るほど 金は無けれど貧しくもなく

自然を愛でて残照を生きる

浦野嘉恵

野の花を 摘みきて飾る 我が部屋は

清しい空気に心満たさる

梶原恵美子

拘りもたぬものの羨しき

川浪信子

本村則子

芒穂は 風にやさしくゆらぎおり

拗ねて反発する子のごとく

野崎隆幸

掃き寄せし落葉の一枚風に飛ぶ

中嶋清子

芒穂は 風にやさしくゆらぎおり

拘りもたぬものの羨しき

川浪信子

本村則子

芒穂は 風にやさしくゆ